

## 全国学力・学習状況調査の結果について

仲秋の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校教育に対し、ご理解・ご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月に全国の6年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。今回の結果から把握した各児童の学習や生活における実態をもとに、今後の指導内容や指導方法の改善・充実を図ってまいります。なお、これらの内容については、学校ホームページにも掲載します。

### 1 教科に関する調査

<b>国語</b>	<b>本校平均正答率 68%</b>	<b>広島県平均正答率 67%</b>	<b>全国平均正答率 65.6%</b>
-----------	--------------------	---------------------	----------------------

#### 【重点課題】

- ①登場人物の相互関係について描写を基に捉えることに課題がある。
- ②表現の効果を考えることに課題がある。

#### 【重点課題に対応した改善する指導内容及び方法】

〈①について〉登場人物のしたこと、心情の変化を読み取らせる。登場人物の相互関係について、叙述を基に捉え、人物関係図にまとめる学習を取り入れる。

〈②について〉比喻や、情景描写の仕方など、人物の心情や人間関係を表す言葉に着目して考えさせる。

<b>算数</b>	<b>本校平均正答率 61%</b>	<b>広島県平均正答率 64%</b>	<b>全国平均正答率 63.2%</b>
-----------	--------------------	---------------------	----------------------

#### 【重点課題】

- ①百分率で表された割合を分数で示すことに課題がある。
- ②正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述することに課題がある。

#### 【重点課題に対応した改善する指導内容及び方法】

〈①について〉具体物を使ったり、生活とのつながりを感じさせ量感を鍛える。線分図の見方・書き方に慣れさせ、意味を考えさせる。

〈②について〉大事な箇所には下線を引くなどして図と問題文を対応させながら考える力を付ける。

<b>理科</b>	<b>本校平均正答率 64%</b>	<b>広島県平均正答率 66%</b>	<b>全国平均正答率 63.3%</b>
-----------	--------------------	---------------------	----------------------

#### 【重点課題】

- ①自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、自分の考えをもつことに課題がある。
- ②日光は直進することが理解できていない。

#### 【重点課題に対応した改善する指導内容及び方法】

〈①について〉資料を読み取る経験を積ませるとともに、何を調べるのか、何が分かるのかを明確に意識させて実験などを行い、問題に対応する結果を求めるように意識した授業を行う。

〈②について〉実験時に、児童が考えた方法で試すことができるような体験の時間を増やしたり、習ったことを活用していく問題に取り組みせたりする。

### 2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

本校結果と全国結果を比較した場合、次の事項は、特に本校児童のプラス面(○)、マイナス面(●)と言えます。

- 自分には、よいところがあると思いますか。(本校93.2% 全国79.3%)
- 夢や目標をもっていますか。(本校87% 全国79.8%)
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。(本校94.8% 全国87.2%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。(本校98.7% 全国95.1%)
- 月曜日から金曜日、1日当たり2時間以上テレビゲームをする児童の割合。(本校57.2% 全国50.2%)
- 月曜日から金曜日、1日当たり2時間以上携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴をする児童の割合。(本校41.6% 全国32.5%)
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。(本校93.5% 全国96.8%)

#### 【課題に対応した改善する指導内容及び方法】

- ①学習面・生活面においても宮内家族会議を活用するなどし、自分で考え、決めて、やってみる経験を積ませるとともに、ゲームなどをやり過ぎることの悪影響について指導していく。
- ②いじめは絶対いけないことだと指導するとともに、困った時の解決方法について児童と一緒に考えたり、面談を行ったりして、実態の把握に努める。